

# 校内重点研究 生活科・理科 第1回授業研究会

## 研究主題

主体的に学び、自分の考えを表現し深める子の育成

生活科 ～豊かな経験や友だちとの関わりを通して、自分の思いが深まる姿を目指して～

理科 ～仕掛ける・わくわく・継続～

個別級 ～友達のことを受け入れながら、自分なりの考えをもつ姿を目指して～

本校では、学校教育目標である「学び合い 認め合い 笑顔輝く都田西っ子」の実現のため、主体的に学び、自分の思いを表現し、問題を解決しようとする姿を目指して、重点研究に取り組んでいます。

生活科・理科の研究2年目となる今年度は、子どもたちが主体的に学ぶ中で自分の考えを表現し、学習の継続や他者とのかかわりを得て考えを深めることを基軸に、授業実践を行います。また授業後には職員で授業について協議したり、講師にご助言をいただいたりしながら、職員の研鑽に努めます。

6月10日(月)に第1回目の校内授業研究会を行いました。

2年1組 中島級

単元 まちをたんけん 大はっけん

まち探検をして感じたことや考えたこと、発見したことなどを伝え合う活動を通して、地域には様々な場所や人がいることに気づき、より一層興味や愛着をもつことを目指しました。

【子どもの振り返りから】

まちにはみんなのためのばしょがたくさんあって、やさしいまちなんだなと思いました。



3年3組 古川級

単元 風やゴムのはたらき

風で車をうごかす活動を通して、風のカと物の動く様子に着目して、問題を見いだす姿を目指しました。

【子どもの振り返りから】

- ・次は、風を弱く、強く交互にやってみたいです。
- ・うちわの大きさも関わっているのかなと思いました。
- ・次は弱くしたらどうなるのか試したいです。



5年3組 酒川級

単元 メダカのたんじょう

メダカを飼育したり観察したりすることを通して、雌雄の違いや卵の成長の様子など、自分なりの問題を見だし、解決しようとする姿を目指しました。

【子どもの振り返りから】

たまごつきのメスを見付けたり、オスをつかまえたりした。たまごがふかするためにはどのくらいスペースが必要なのか。少し水槽を広くしてよりよい飼育環境を試してみたい。

